

2017年1月22日 主日礼拝

司 会 ①秋葉兄 ②大谷兄 ③野田兄

奏 楽

祈 禱 ①三浦兄 ②衛藤兄

賛 美 聖歌232番「つみとがをゆるされ」
(平和はじめて知った)(そば近くおらせたまえや)

十 戒

聖 書 ① コリント人への第一の手紙1章24～31節 (P257)
②③ルカによる福音書15章11～24節 (P115)

音 楽 ① 北島美佐子姉(伴奏:白鳥直美姉)
②③ティアラ(高野母娘、竹下母娘、新田裕里子姉)

証 詞 ① 中沢良子姉(ドルカス会)
②③小田啓子姉(ナオミ会)

メッセージ ① 「選んでくださる神の愛」 久保田豊伝道師
②③「福音の中の福音3・(家族回復編)」 倉知契副牧師

賛 美 「いかにけがれたる」 (聖歌701番・献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

大川従道牧師

「すると父は言った、『子よ、あなたはいつもわたしと一緒にいるし、またわたしのものは全部あなたのもものだ。』」
(ルカ十五の三十一)

【大和ニュース】

- * 今日には待ちに待った東京カルバリーチャペル。都庁北隣りのハイアットリージェンシーホテル(東京新宿)にて5時から。地下1FセンチュールームB。説教は大川牧師。特賛は、メグ&ピアノウジとゴスペル・クワイア。子ども集会5時。準祈はロビーで各自。大型バスは15時半出発。ぜひ皆様、祈り支え、ご出席ください！
- ・ 本日、入門講座Ⅲ、アブラハム会、J. Plus(中高、学生、青年)あり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜の説教は大野M主事。木曜朝は石橋補教師。金曜夜は梅津補教師。(ルツ会は2月9日に延期)。(フットサルは土曜朝9時)。

石の枕

東京カルバリーチャペルは、「八十八」回を数えた。主の恵みである。日本的に言えば「八」は末ひろがり。八と八の間に十字架が立っているのもすばらしい。いよいよ本日、立直しの一番。久しぶりで体が震える。この間、肺炎とインフルエンザで、とことん養われた。「すべては益になります！」「マイナスは必ずプラスになります！」と自己宣言(アフターメーション)を習慣づけると良いことがいっぱい起こる。

この安静四週間は、大きな力となった。主のご配慮の豊かさに大感謝。

この静まりの時間に多くの書物を読めたことは大収穫であった。中でも、A. E. マクグラス著「プロテスタント思想史」(教文館)は、私の五十数年の牧師としての思索生活を整理してくれた。また一般の本だが、ナポレオン・ヒル著「思考は現実化スル」(The Think and Grow Rich)は、610頁もの大著であるが、私の長年の「積極思考・可能性思考」を深めてくれた。ビジネスに興味のある人は、是非熟読してほしい。勿論、聖書を通読してからのことです。

先週武井博先生が、静岡市に行かれて、安倍川や富士山の写真で私を励まして下さった。まことにありがたいことです。

まず私の御句“枯れた葉が なお生きるぞと 空を舞う、への返歌二句。

“枯葉捨て 春の若葉を思いつ 楓(かえで)聳ゆる 冬の天空、”

“古き葉に 別れを告げて 聳え立つ 春待つ楓 その姿よし、”

——どうぞ、春には豊かな若葉を茂らせて、その緑の木陰に、私たちを憩わせてくださいますようお願い申し上げます。

私たち牧師は、ダジャレばかり考えていると思っておられる信徒さんもおられるかもしれませんが、このような上品な対語ができるとは???

* ルーブル美術館の『モナリザ』が盗まれたことがあります。ところが、盗まれた『モナリザ』の場所を見るために多くの人々が訪れたそうです。私たちは、なくなって初めてその大切さが分かることがあります。神様は、苦しみを通して祝福の大切さに目を向けさせます。ですから、苦しみは、「変装した祝福」でもあるのです。牧師は今、その経験をしています。

「ハレルヤー！感謝します！！」10回。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース: マタイ15章～19章 Bコース: 出エジプト記1章～18章